

俳人村越化石とハンセン病

藤枝健診センター 高木 利夫

俳人 村越化石

村越化石をご存じですか。昨年の暮れ12月11日(日)に藤枝市岡部町の市民ホールおかげで、岡部町出身の俳人村越化石の生誕100年記念式典が市主催で開催されました。

村越氏は「蛇笥賞」を受賞されるなど著名な俳人のお一人です。氏は志太中在学の16歳のときにハンセン病を発症し、それ以降、故郷を離れ群馬県の療養施設に入所していました。

その中で俳句に出会い闘病や後遺症に悩む生活の中で句をつくり続けられました。

1922	大正11年12月	17日、志太郡朝比奈村で誕生
1938	昭和13年	16歳でハンセン病を宣告され、離郷
1941	昭和16年11月12月	奈美と結婚 国立療養所栗生楽泉園に入園
1943	昭和18年	本田一杉の指導を受ける園の「栗の花句会」(後の高原俳句会)に属し、俳句精神を学ぶ
1949	昭和24年6月	大野林火主宰の俳誌『瀆』に、境遇を隠したまま初投句
1955	昭和30年	片目の光を失う
1962	昭和37年8月	第1句集『獨眼』刊行
1970	昭和45年11月	失明する
1974	昭和49年8月	第2句集『山國抄』刊行。俳人協会賞受賞
1982	昭和57年6月8月	第3句集『端坐』刊行 大野林火死去
1983	昭和58年7月	第17回蛇笥賞受賞
1988	昭和63年5月	第4句集『筒鳥』刊行
1989	平成元年5月	第4回詩歌文学館賞受賞
1990	平成2年10月	第27回点字毎日文化賞受賞
1991	平成3年11月	紫綬褒章受章
1992	平成4年12月	第5句集『石と杖』刊行
1997	平成9年7月	第6句集『八十八夜』刊行
2002	平成14年11月	岡部町に帰郷。村越化石句碑除幕
2003	平成15年10月	第7句集『蛭袋』刊行
2007	平成19年8月	第8句集『八十路』刊行
2008	平成20年2月	第8回山本健吉賞受賞
2010	平成22年10月	第9句集『団扇』刊行
2013	平成25年4月	卒寿記念 自選句集『籠枕』刊行
2014	平成26年3月	8日、91歳で没。

村越化石 年譜

ハンセン病

村越化石が罹患したハンセン病は、かつては癩病と呼ばれ不治の病と言われていました。伝染すると恐れられ、患者は実家を離れ、療養所での隔離生活を余儀なくされました。また、本人だけでなく家族縁者も世間からは偏見と差別を受けてきました。

しかし、特効薬ができたことで完治でき、発症も極めてわずかになっています。現在は元患者の皆さんの人権を回復するため、国や県等を挙げて復権の取り組みがされているところです。

里帰り事業

まだ、元患者の多くの方が各地の療養施設で生活されています。しかし、長期にわたる隔離の結果、高齢となり自分の生まれた故郷への帰還がかなわない方もおられます。国県ではそのような方が、故郷へ里帰りできるよう支援活動を実施しています。静岡県予防医学協会では、県からこの里帰り事業を受託し実施しています。昨年11月にも元患者の方が、故郷の静岡県を訪れ楽しいひとときを過ごされました。

結びに

村越化石は2002年11月79歳のときに、はじめて故郷の岡部町に里帰りされました。その時、岡部町の「玉露の里」に建立された句碑には、化石が故郷を懐かしく思い詠んだ句が記されています。また、藤枝市では村越化石の功績をたたえ、毎年「魂の俳人」藤枝市村越化石俳句大会を開催しています。

令和4年は生誕100年の記念の年でした。村越化石とともに、ハンセン病とその歴史を学ぶのはいかがでしょうか。最近では新型コロナウイルス感染者への誹謗や中傷が問題になりました。改めて人権に配慮することが肝要です。



玉露の里 句碑

- 写真・資料提供 藤枝市
- 参考資料

- ・藤枝市「村越化石生誕100年記念 魂の軌跡」、「第18回「魂の詩人」藤枝市村越化石俳句大会入賞作品集」、「広報ふじえだ(2022.12.5)」
- ・静岡新聞2022年11月17日朝刊「大自在」、2022年11月25日朝刊「村越化石 藤枝出身 魂の詩人」、2022年12月13日朝刊「魂の俳人 足跡振り返る」
- ・御殿場市「広報ごてんば(2022.2.5)」

静岡県予防医学協会 総合健診センター ヘルスポートだより

「便潜血反応検査のご案内」

総合健診センター・ヘルスポート 加藤 千晶

【検査方法】

便の一部を採取し、血液が混入しているかを調べます。人間ドックでは2回の異なる日に採取した便を検査します。(検査費用：1,320円)



【検査の目的】

消化管内の出血は、便の色で分かることもありますが、出血量が少なければ、肉眼で判別することはできません。この検査は、**肉眼では分からない出血の有無を調べる**ために行われます。とくに**大腸がんの早期発見**が最大の目的です。

大腸がん死亡数
男性 27,098人
女性 23,560人

大腸がんは女性の
がんによる死亡数
第1位です。



【検査で分かること】

検査の判定は、陰性か陽性で示されます。陽性の判定がでたら、消化管(食べてから出るまでの道筋)に出血があったことを示しています。胃・十二指腸潰瘍、胃・大腸がん、大腸ポリープ、潰瘍性大腸炎、感染性腸炎などを疑います。1回の検査で病気の発症を断定することはありません。

★便潜血陽性で疑われる疾患と便の色調変化

食道

静脈瘤、食道潰瘍、食道がん

胃

胃潰瘍、胃がん、出血性胃炎

十二指腸

潰瘍

小腸

潰瘍、クローン病、肉腫

大腸

大腸がん、大腸ポリープ、憩室炎
潰瘍性大腸炎、クローン病

肛門

痔核、痔瘻



便が黒くなる
(タール便)

便が赤茶色
赤黒色になる

便が赤色になる

便潜血反応が陽性だった場合には精密検査を必ず受けましょう！

精密検査
(内視鏡検査など)

出血の原因を
明らかにする

大腸がん、大腸ポリープ、
潰瘍性大腸炎などの
診断・治療

出血の原因は「痔かな？」と思っても、痔からの出血とは言い切れません。大腸がんは進行してから「急激に体重が減る」「おなかにしこりがある」などの症状が出現することが多く、**症状が現れてから治療を始めた場合は根治することがなかなか難しくなってしまいます。**

またコロナ禍では、大腸がん検診の受診を控えるケースが見られました。横浜市立大学から「消化器がんの新規診断に関して新型コロナウイルス感染症の流行前と流行期での変化を調べた結果、早期大腸がんの診断数が有意に減少し、進行したステージで発見される大腸がんの例が増加した⁽¹⁾」と報告されています。コロナ禍で精密検査を控え、大腸カメラの施行時期が遅れたことにより進行したステージで発見される例が増加したと考えられます。

できるだけ早く病院を受診し、大腸カメラ検査などの精密検査を延期にしないで必ず受けましょう！

(1) 横浜市立大学. プレスリリース. "COVID-19パンデミックによる受診抑制が消化器がんに及ぼした影響～胃がん・大腸がん(特に早期)の診断数が減少し、診断時のstageが進行～". <https://www.yokohama-cu.ac.jp/news/2021/20210916higurashi.htm>, (2023.2.3)

